

Ono's Desk

熊保大 10 周年

5 月 15 日は本学園開学記念日である。この佳き日に熊本保健科学大学開学 10 周年の式典ならびに祝賀会を開催した。3 人の素晴らしい記念講演は大学の進むべき次の 10 年に大いなるヒントを与えていただいた。また各学科および助産別科同窓会が連携を強めるために同窓会連合を 10 周年を機に発足させた。大学発展の最も大切で心強い支援組織として同窓会連合の発展を祈る。なお本学の略称として今後「熊保大」とすることが運営協議会で了承された。次の 10 年熊保大ブランドの確立を目指したい。

熊本保健科学大学同窓会連合発足式

式典開始の前に、熊本保健科学大学同窓会連合発足式を開催しました。開学 10 周年を迎えるにあたり、医学検査学科・看護学科・リハビリテーション学科・助産別科のそれぞれの同窓会組織を、同じ大学ブランドの下に連合してもらい、大学との関係も含めて、連携と相互の持続的な発展を目指すことが目的です。初代の同窓会連合会長に、医学検査学科同窓会長の瀧口巖様が就任されました。



開学 10 周年記念式典

式典には、理事・評議員・後援会役員・大林組熊本営業所の方々・教職員（OB を含む）・学生（医学検査学科 4 年・看護学科 2 年・理学療法学専攻 3 年・作業療法学専攻 3 年・言語聴覚学専攻 2 年）など約 550 名の方々にご参加頂きました。

- 開式の辞
副学長 岡部 由紀子



- 学長式辞
学長 小野 友道



- 同窓会連合会長挨拶
瀧口 巖 様



発足式を機会に医学検査学科・看護学科・リハビリテーション学科・助産別科がそれぞれの情報を共有し、大学の色々な情報を卒業生に連絡できるように連携を強めて行きたいとお言葉を頂きました。

● 記念講演

座長 学長 小野 友道

1. 化血研 理事長・所長 船津 昭信

化血研がこれまでの65年間、どのような経営で発展してきたかについてご講演頂きました。人体用ワクチン・動物用ワクチン・血漿分画製剤等の開発力があつたこと、創業の理念【生物学的医薬品の開発と供給を通して感染症や疾病の予防と治療に貢献し、国民の健康に寄与する】を大切に、人材育成に努力してきたこと、事業環境が良かったことなどについてお話下さいました。



2. 阿蘇火山博物館 学術顧問 須藤 靖明 「自然現象と災害」



昨年3月11日の東日本大震災以降注目されている地震に関して詳しくご講演頂きました。時速200kmの火砕流の貴重な映像の他、世界各国の地震から、身近な阿蘇山や雲仙で起こった地震の話までとても興味深い内容でした。3月11日14時46分の大震災が起こった2分後に阿蘇が活発化しているお話など、熊本に住む私たちにとっても他人事ではない地震。とても勉強になりました。



3. 株式会社大林組 顧問 西山 多加志 「東京スカイツリーの建設（高さへの挑戦）」

1週間後の5月22日（火）に東京スカイツリーのグランドオープン控えてご多忙にも関わらず、ご講演頂きました。自立式の電波塔としては世界一の高さを誇る東京スカイツリー。高さのみならず、地震や台風などにも対応した世界のタワーでも他にない造り。着工から竣工まで3年8ヵ月を経て建築された裏側について、実際の建築現場の映像なども用いてお話頂きました。





- 閉式の辞
保健科学部長
石丸 靖二



写真左：50周年記念館

右：サテライト会場

祝賀会

式典後には、本学のレストランで祝賀会を開催しました。



祝辞：福島 敬祐 様
(熊本市医師会長・本学評議員)



乾杯：米満 弘之 様
(医療法人社団寿量会 熊本機能病院理事長、本学理事・評議員)



万歳：酒匂 光郎 様
(元理事長・銀杏学園短期大学長)



講演者、理事・評議員の方々など



教職員 OB など



医学検査学科



看護学科・助産別科・認定看護師教育課程



リハビリテーション学科・大学院



事務部

お祝いの花・祝電

綺麗なお花や祝電を頂き、当日はホールや祝賀会場に飾らせて頂きました。

